（別添１）

令和８年度　大気分析研修　実施要綱

1. 研修の目的

国及び地方公共団体等において環境分析業務を担当している職員が、大気分析測定に関する専門的知識及び技術を習得するとともに、全員合宿による研修生間の交流を通じて、相互啓発及びネットワーク形成を図る。

2. 期間および会場

(1)期間

全体:令和9年1月12日(火)から令和9年2月5日(金)

オンライン開催日:令和9年1月12日(火)～令和9年1月22日(金)

会場に集合する期間:令和9年1月25日(月)～令和9年2月5日(金)

※会場に集合する期間中は受講者全員合宿制となります。

(2)集合研修会場　環境調査研修所

所在地:〒359-0042　埼玉県所沢市並木3－3

電話:04(2994)9766(教務課直通)

3. 教科内容

別紙のとおりとする。

4. 研修予定人員

Aコース　10名

Bコース　12名

5. 研修を受ける資格

次の各号のいずれにも該当するものとする。

（１）国及び地方公共団体等において環境分析業務を担当している職員で、一定の実務経験を有する者

（２）研修受講に支障のない健康状態にある者

（３）所属長の推薦を受けた者

（４）研修所ホームページへのアクセスが可能な者

※講義動画の配信方法は環境調査研修所公式動画サイト（One Stream または Youtube）から行う予定です。

6. 研修生の推薦方法

研修生を推薦する場合は、添付様式による「被推薦者名簿」を**令和８年１１月２７日(金)まで**に必着するよう環境調査研修所所長あて提出すること。送付は電子での提出を基本とする。

【提出先】教務課：KYOMU_KA@env.go.jp

また被推薦者については、別途、次の URL（https://forms.cloud.microsoft/r/CPnB0Y96Pt）の

「実務経験調書」に、本人の記載により期限までに提出すること。
※なお、「被推薦者名簿」と「実務経験調書」の両方が期限までに提出されることをもって受付とします。

7. 研修生の決定
環境調査研修所所長は、6. の推薦に基づいて研修生を決定のうえ、推薦者にその旨を通知する。

8. 修了証書の交付
・受講の状態（修了または未修了）については、研修終了後所属長に通知する。なお、所定の課程（原則として1割以上欠課した者を除く。）を受講した場合に修了とする。
・修了した場合、修了証書（電子データ）を交付する。

9. 経費
往復に必要な旅費及び滞在費は所属長の負担とする。
※ただし、環境省の職員については、環境調査研修所から支給する。

10. 日程について
別添2「日程表（令和8年度大気分析研修）」のとおり。

＊次の情報を環境調査研修所ホームページ（URL https://neti.env.go.jp/train/guidebook.html ）に掲載しておりますので御参照ください。
◎「研修受講ガイドブック」
（研修受講に当たっての留意事項に関する情報を掲載しております。）

（別紙） 研修実施方法

１．受講生は、指定された動画を聴講しレポートを提出する（指定教材は、本文書の「動画教材一覧」に掲載)。レポートは研修所が指定する様式にて、令和９年１月２２日（金）までに記載すること。

２．受講生は指定された日時に環境調査研修所に集合し、担当教官の指示に従って実習を行う。実習内容をまとめた実習結果報告書を作成し、担当教官に提出する。

３．報告書に基づき、研修最終日に実施するゼミナールにおいて、受講生同士の意見交換や討議を行う。

○ 大気分析研修 教科内容

教科内容	時間
基調講義(動画視聴)	1.0
共通講義	7.5
講義動画聴講	1.5
実習講義	1.0
講義（Aコース）	1.5
実習（Aコース） （Bコース）	46.5 48.0
ゼミナール	1.5
その他(開講式、閉講式、オリエンテーション、実習準備等)	5.25
合計教科時間	65.75

○ 大気分析研修 実習内容

コース	実習項目	目的及び方法	実習内容の概要	定員
A	有害揮発性有機汚染物質(HAPs)	有害大気汚染物質調査・モニタリング法の習得 VOCs：容器捕集・低温濃縮/GC/MS 法	１．標準試料調製 ２．キャニスター洗浄及びブランク管理 ３．サンプリング ４．機器分析 ５．データ解析 ６．精度管理	10名
B	重金属類	大気粉じん（$PM_{2.5}$ 含む)中の重金属類測定法（ICP-MS 法）	１．サンプリング ２．前処理 ３．機器分析 ４．データ解析 ５．精度管理	12名
合　　計				22名

（別添１）

○配信予定教材一覧

以下の教材動画を期間内に聴講してください。

コース	教材名	講師	時間
共通	【基調講義】タイトル未定	環境省　水・大気環境局環境管理課 講師未定	1.0
A	有害大気汚染物質の GC/MS 測定	環境調査研修所 岩切良次	0.5
	クロマトグラフィーの基礎（GC）	東京薬科大学 熊田英峰	1.0
B	マイクロ波加熱分解法	マイルストーンゼネラル株式会社 足立雅典	0.5
	ICP 質量分析法～ICP-MS 分析上の問題点と対策について～	パーキンエルマー合同会社 古川真	1.0

（注）1. 都合により一部内容を変更することがあります。

2. 集合研修初日の開講式は　9:30 より行う予定です。9:00 までに入所してください。

3. 集合研修最終日は 15:45 に終了する予定ですが、講義時間の延長等により若干遅れる場合があります。

4. 帰路の航空機、鉄道の時間等により講義等を欠席することは認めません。